

# 国崎クリーンセンター啓発施設指定管理業務<br/> 業務の実施状況及び見学者の状況

# (令和5年度 概要版)

#### 目 次

1.	事業運営	の状況・・・・・・・・・・・・1
2.	運営事業	の実施状況・・・・・・・・・・・2
	(ア)	学ぶ・知る 機会の提供
	<b>(1</b> )	地域と連携
	(ウ)	広める活動
	<b>(工</b> )	その他
3.	事業運営	体制・・・・・・・・・・・・・11
	(ア)	運営体制
	(1)	職員のスキルアップ
4.	見学・貸館	官状況 ・・・・・・・・・・・・・・12
	(ア)	見学・出前での利用状況
	<b>(1</b> )	各室別利用状況(催事・有料・減免利用含む)
5.	15 年間の	の人数・売上の推移・・・・・・・・・14
6.	収支状況	

# 株式会社 トータルメディア開発研究所



## 1. 事業運営の状況

令和5 (2023) 年度は、新型コロナウイルス感染症が収束に向かっていった1年でした。 感染症法の分類で「2類相当」とされていた位置づけが5月8日に「5類」となり、人の流れ が戻りました。国崎クリーンセンター啓発施設「ゆめほたる」でも徐々に講座やイベントをコ ロナ前の条件で開催できるようになり、来館者も戻ってきました。猪名川上流広域ごみ処理施 設組合と、構成する兵庫県川西市・猪名川町、大阪府豊能町・能勢町の関係機関や住民のみな さまのご理解とご支援もいただき、年間のご利用人数は2万人を突破いたしました。関係する すべてのみなさまに厚く御礼申し上げます。

今年度は、啓発施設「ゆめほたる」という場を舞台にした取組みが、他の方面に広がってい く場面に何度も遭遇しました。

ゆめほたるを見学し、環境とごみ減量を学んだ小学生たちが作ったペットボトルのアート作品は、ゆめほたるでの展示で百貨店の担当者の目に留まり、百貨店での出張展示につながりました。同じように、ゆめほたるでの間伐材工作を体験した別の小学生たちは、地元の廃棄される竹を利用して楽器を作りました。この竹楽器をゆめほたるで展示したところ地元アーティストの目に留まり、コンサートで使われることになりました。ゆめほたるを舞台にした取り組みが、発展し、波及していったのです。それは、小さな石を池に投げこんだ時、波紋が静かに広がっていくかのようでした。

今年度、組合の広報誌「森の泉」は通算100号に到達しました(12月1日発行)。表紙には「100号記念」として、組合を構成する1市3町のキャラクターを集めた写真を掲載しました。アンケートでは「近くの自治体のキャラクターを初めて知った」という声が寄せられ、私たちには小さな驚きがありました。府県境をまたいで構成された組合だけに、近隣だったとしても、別の自治体のキャラクターにはなじみがなかったのでしょう。環境分野以外でも近隣の自治体の情報を伝えていくことは、私たちが目指す地域貢献のひとつだと再認識いたしました。このほか、広報の分野ではプレスリリースの発行を増やすなどして、さまざまなメディアで紹介していく機会をアップさせることができました。

私たちの取組みの一つ一つは小さなものです。小さな石でも数多ければいくつも波紋を広げることができます。ゆめほたるが発信する環境啓発の活動が何重にも広がることを目指し、これからも地道な活動を一つ一つ積み重ねてまいります。



## 2. 運営事業の実施状況



(ア) 学ぶ・知る機会の提供

#### 環境について"学ぶ"機会や場を提供する

地球レベルでの観点から、自分を取り巻く生活レベルでの近接的な観点まで、人間の活動と地球環境の変化のかかわり、自らのライフスタイルと自分の住んでいる地域とのかかわり、そして地域の人と自然とのかかわりを学んでもらう機会や場を提供しています。

#### 団体見学対応・調整

各団体のご要望に柔軟に対応しました。ごみ分別や食品ロス削減によるごみ減量など具体的な行動へ向けた紙芝居などを盛り込み、持続可能なライフスタイルについて一緒に考えました。令和 5 年度の一市三町小学 4 年生の団体見学は、25 校 1,503 名でした。その他の団体見学は 28 団体、107 件、1553 名。







#### 企画展示

ロビーや見学通路を利用し、多角的な視点で環境について考えてもらえるよう啓発に努めています。 脱炭素や SDG s に関しての構成市町内関係部署との連携展示や環境学習の成果物の相互展示など教育委員会と連携する新たな取り組みも行いました。

開催期間	タイトル
3月18日~4月23日	国定雄一 写真展『里山を彩る桜』
5月26日~6月25日	海ごみ展(①川西市環境政策課連携 / 於:ゆめほたるロビー)
6月2日~6月29日	SDGsパネル展(②川西市環境政策課連携 / 於:キセラ川西プラザ)
6月21日~6月29日	「環境イラストコンテスト 2022」受賞作品ポスタ一展 (③川西市環境政策課連携 / 於:川西市役所)
7月20日~	New 常設展示「SDGs × 学校資料」のポスター展
7月21日~8月27日	環境イラストコンテスト 2023 作品展
7月29日~8月24日	マークのはてな?展(豊能町立図書館 The ギャラリー)
8月8日~8月22日	New 流木ペインティング作品展
7月19日~9月2日	国定雄一 写真展『里山のリスと小動物たち』
12月7日~1月31日	能勢ささゆり学園 4 年生の作品展示「ゲコペット」
2月15日~2月20日	New 川西阪急1F 催事スペース「兵庫県近海に漂着した海ごみ」「環境イラストコンテスト 2022-2023 入賞作品」
3月9日~4月7日	New 東能勢小学校4年生作「竹楽器&ひょうたんマラカス」



**講演会** 講師を招いて、講演会形式で環境に関心のある人や活動を考えている人たちへの情報発信と、必要な情報を入手できるような場を提供しました。コロナ禍によりオンラインでの動画配信など、利用者サービスに努めています。

- ① 5月7日「野生鳥獣と人の共生を学ぼう」メダカのコタロー劇団
- ② 9月16日「木を切って、森を育てる」石田弘明 兵庫県立大学教授
- ③ 10月7日「安全講習・森林整備について」NPO法人日本森林ボランティア協会
- ④ 11月11日「野生動物被害対策」高柳 敦 京都大学准教授
- ⑤ 11月18日「減殺・防災の森づくり」山瀬 敬太郎 兵庫県農林技術総合センター 主席研究員兼部長
- ⑥ 12月10日「生物多様性について」橋本佳延 兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員
- ⑦ 12月23日「森林資源利活用」山崎 正夫氏 SHARE WOODS 代表、木材コーディネーター
- ⑧ 1月13日「グリーンウッドワーク」福畑 慎吾 Café soto オーナー、グリーンウッドワーカー。
- ⑨ 1月27日「害獣をジビエレザーに」倉田 幸男 (株) A. I. C. Portierra タツノラボ代表

#### ゆめほたる講師による講座

一市三町に在住または勤務されている方を中心に、本啓発施設で行われるリサイクル系のワークショップ教室で指導いただく講師を募集・登録し、多くの講師に活躍いただいています。講師登録者 44名(令和6年3月末時点・更新含む)

	回数	参加人数	内容
里山木工教室	61	220	里山間伐材・廃材・廃家具活用でアップサイクル。
椅子の張替え教室	12	72	実習によるスキルアップと物を大切にする暮らし方の啓発。
レザーリメイク	33	430	不用レザー製品から必要な物へアップサイクル。
和布リメイク (帯リュック、日傘作りを含む)	28	98	不用な着物や和布を傘やバッグにアップサイクル。
廃ガラスで遊ぼう、トンボ玉	24	112	廃ビンをランプや小物にアップサイクル。
エコクッキング	10	52	鍋帽子でエネルギー削減、地産地消のデコ巻きでエコクッ キングを実践。
天体観望会・自然観察会	5	122	身近な自然環境に関心を持っていただき、自然との共生を 促進していく。 地域企業や地域団体との連携講座。
親子分解ワークショップ	3	52	親子で小型家電を分解し素材ごとに分別する。分別体験により、様々な部品から作られていることを知り、分別啓発を行う。
里山フラワーアレンジメント	12	239	季節の花で環境意識の醸成。
里山ヨガ	17	204	里山を眺めながらのヨガで環境意識の醸成。
環境科学技術塾	10	99	micro:bit プログラミングや回路について学ぶ。
珈琲の楽しみ方教室	4	17	里山と珈琲を楽しむ。
カホンレッスン会	12	77	木工教室で作成したカホンで演奏練習。3月は猪名川町の イナワイと合同発表会を実施。
クラフトバンド	9	40	再生紙でできたエコな素材で身の回りの小物を作る。
環境映像塾	4	20	地域の魅力発信方法として映像作りを学ぶ。
つまみ細工	18	137	古布から花などの小さな飾りや小物を制作する。
布ぞうり教室	3	14	古 T シャツからお財布にも環境にやさしい布ぞうりやスリッパを作る。



断捨離講座	6	37	すっきりシン	プルライフを目指す。
ミツロウラップを作ろう	ı	5	脱プラでエ	コなラップを作る。
呼継ぎワークショップ	1	3	異なる素材	を組み合わせて作品を作ります。
ヒンメリ作り	1	6	麦わらで作	る光のモビール。
	278 件	2,208	人	前年度参考 253 件 1,846 人

#### 【変更や中止となった事業】

● ミツバチ飼育事業実現のための調査・研究事業:調査の段階で極近隣での養蜂家情報があったため。

● 科学実験教室:講師の体調不良

● モルックで遊ぼう:雨天中止

● ライディングスクール:雨天中止

● 地域見本市:県の催事自体が取りやめ



#### (イ) 地域と連携

## 地域と一緒に取り組む

	開催日	連携先	内容
1	5/20,6/17 7/15,8/13	(一社)コチ	動画講座①~④
2	5月20日	猪名川流域ひめぼたるネットワーク	ひめぼたるういーく
3	5/22~5/26	猪名川町教育委員会	トライやるウィーク(猪名川中学校)
4	5/29~6/2 9/25~9/29	川西市教育委員会	トライやるウィーク(東谷中学校) トライやるウィーク(多田中学校)
5	5/26~6/25	ひょうご環境創造協会	海ごみ展
6	5/26~6/25 6/2~6/29 6/21~6/29	川西市環境政策課	環境月間展示(海ごみ展、SDGs パネル展、環境イラストコンテスト 2022 受賞作品ポスター展)
7	5/30,6/6 6/13,6/20	川西明峰高等学校	明峰の学び
8	6月25日	猪名川町	いながわキッズフェスティバル出展(施設紹介、フード ドライブ、夏休み講座案内)
9	7/23 12/3	コラッジョ川西サイクリングチーム	第 12 回・第 13 回北摂里山スプリントヒルクライム大会
10	7/29~8/24	豊能町立図書館	マークのはてな?展
11	8月5日	多田グリーンハイツ自治会	多田グリーンハイツサマーカニバル ゆめほたカホー ンズ演奏会
12	8/8~8/22	一庫ダム	流木ペインティング作品展
13	8月13日	ネイチャーランド NOSE(能勢町)	天体観望会



14	8/26, 12/23,3/23	兵庫県電機商業組合川西支部	親子分解ワークショップ
15	8月27日	豊能町 祥雲館	森のフェスティバル 2023 出展(SDGs宣言)
16	9/11~9/12	廃棄物資源循環学会	出展 分解ワークショップ
17	10月1日	能勢町	おおさかのてっぺんフェスティバル出展(SDGs宣言)
18	11月5日	ひょうご環境創造協会	うちエコ診断
19	11月19日	能勢町久佐々地区福祉委員会	能勢みんなのつどい出展(間伐材ロボット制作)
20	11月26日	ひょうご北摂里山ライド実行委員会 コラッジョ川西サイクリングチーム	ひょうご北摂体験型サイクルツアー
21	12月2日	兵庫県産業資源循環協会女性部会 北摂里山博物館運営協議会	クリスマスリースを作ろう
22	12月7日	大阪産業大学	出前 分解ワークショップ
23	12/7~1/31	能勢ささゆり学園	PET ボトルリサイクル作品「ゲコペット」と"ささゆリサ イクル新聞"展示
24	12月9日	川西市環境政策課	川西市環境フェスタ出展
25	12月23日	川西市美化推進課	川西市キッズりぼん出展
26	1月13日	猪名川天文台運営委員会	天体観望会
27	2月4日	黒川里山センター	黒川里山センター里山ガイド
28	2月11日	北摂里山博物館運営協議会	菊炭づくりを体験しよう!
29	2/15~2/20	川西阪急	「GOOD choice!」(パネル展示、ワークショップ他)
30	3月7日	兵庫県立大学、 兵庫県立農林水産技術総合センタ ー、NPO 法人 日本森林ボランティア 協会	里山保全委員会
31	3/9~4/7	豊能町立東能勢小学校	リサイクル楽器の展示(竹楽器、ひょうたんマラカス)
32	3月31日	川西市カホン奏者 中山拓人 猪名川音楽倶楽部	ゆめほたカホーンズ合同演奏会、東能勢小学校リサイ クル楽器紹介





#### (ウ) 広める活動

## 広く情報発信し、広く交流する

## 情報発信

フードドライブ、エコ講座の様子、里山保全活動について情報発信を継続しています。フリーマーケット実施によるリユース活動の促進及び出前や連携による具体的な行動について啓発しました。

#### ブログでの情報発信





## フリーマーケット (館内:9月・3月 / 屋外:5月 (雨天中止) 11月)

多目的広場や館内でフリーマーケットを実施し、モノを大事にする住民の交流の場を提供しています。5月は雨天で中止しましたが、9月は61ブース、11月は50ブース、3月は61ブースの出店があり、コロナ禍前と同等の運用と利用状況に戻っています。9月から館内フリマを復活、3月には小さい子ども向けのじゃんけん大会を復活させ、利用者サービスの向上に努めています。山下駅から無料シャトルバスを運行し、来場者への利便性にも配慮しています。











## 広報の実施状況

## 1 新聞・情報誌・net への広報

地域情報誌	新聞	会員誌	ウェブサイト	メディアへの 資料提供	TV・ラジオ	雑誌	総数
7	5	11	12	48	5	1	88

② ブログ(※月別の掲載数) http://kuniccyume.exblog.jp/

及び メールニュース(※月別の情報発信数)

Instagram 令和4年 9 月スタート <u>国崎クリーンセンター (@kunisaki\_cc) · Instagram 写真と動画</u>

③ その他の広報告知

フェイスブック https://www.facebook.com/92yume

ホームページ http://kunisakicc.jp

R5 年度	4 月	5 月	6 月	7月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1月	2 月	3 月	小計
ブログ	7	5	4	20	23	13	16	10	8	3	5	10	124
メールニュース	0	0	1	0	1	0	0	2	0	0	1	0	5
Instagram	2	2	6	10	15	9	8	8	14	8	11	11	104



(エ) その他

## ① サイクルフェスタ

健康増進とエコを同時にかなえる自転車の大会を実施する団体への協力を行った。地域のサイクリングチーム『コラッジョ川西サイクリングチーム』との共催「北摂里山スプリントヒルクライム大会」(7月、12月)を共催。







## ② 地域貢献をめざす「環境情報センター」の活動について

地域に貢献する環境教育や環境学習についての研究を行う組織として啓発研究組織「環境情報センター」の活動を継続しています。「持続可能な社会形成」という本施設の目標に向けた道標と位置付け、ゆめほたるの啓発活動に関わる人々の知恵や経験を集成し、今後の啓発活動に役立つ成果を探求しています。







▶ 5月6月 トライやるウィーク受け入れ(猪名川町教育委員会、川西市教育委員会)

▶ 6月 川西市役所、キセラ川西 環境月間連携展示

▶ 6月 明峰の学び

▶ 9月 廃棄物資源循環学会出展(分解ワークショップ)

▶ 9月~3月 里山学校(里山保全技術者養成講座)

▶ 11月 「廃棄物資源循環学会・環境学習施設研究部会」秋の視察研修会

▶ 12月 大阪産業大学連携(分解ワークショップ)

▶ 3月 里山保全委員会

## ③ クラブ活動支援

各工房での地域住民のクラブ活動および国崎クリーンセンター内里山保全活動をサポートしています。ゆめほたる里山クラブ、里山クラブ木工班、トンボ玉クラブ、ガラス R<sup>+</sup>、環境科学技術クラブ、ゆめほたカホーンズ、里山わんだふるくらぶ、Bicycle Project







## 4 コンテスト・コンクール開催









4月~8月

環境イラストコンテスト 全応募 150 作品の展示 最優秀賞 2点、審査員特別賞 2点、佳作 6点 8月1日~9月23日 環境読書感想文コンクール 全応募39作品、最優秀賞2、入選2、 審査員特別賞3、ゆめほたる賞1



## ⑤ フードドライブ

令和 5 年度に地域の方からご寄付いただいた食糧品は 10 件で、フードドライブ開始以来最高の 1132.64 kg でした。地域の催事に出展した際のチラシがきっかけとなり、地域住民からたくさんのお米を寄附していただきました。地域のこども食堂や社会福祉協議会へ寄付しました。

## ⑥ 里山林維持管理事業の協力[活動内容]

国崎クリーンセンター敷地内里山林の保全活動を行っています。活動は里山保全技術者養成講座修了生(ゆめほたる里山クラブ)と啓発施設がNPO法人日本森林ボランティア協会の協力のもと行っています。

保全はハード面の森林整備と、ソフト面の環境学習の場の提供をあわせて行っています。当 敷地の里山林の大きな特徴である、里山利用の形跡とその後の放置林化での問題点の両方が あることと、エドヒガン群落、坑道群の2つの文化財が存在することを通して、利用者に環 境啓発できるように保全活動で森林整備と併せて知識の研鑽も行っています。

R5 年度は、災害被害木の利活用と里山資源循環にも努めました。

▶ 活動期間:4月~3月

▶ 活動場所:自然学習ゾーン

▶ 定例活動:シカ柵点検・補修、スズメバチトラップ設置及び点検回収、危険木対策、危険 木点検・マーキング、倒木処置、枯損木伐倒処置、災害被害木処置・加工、下草刈り、支 障枝除去、ミツマタ植栽地周辺整備(除草)、外来雑草抜き取り、間伐材の玉切り搬出、 落葉清掃、エドヒガン公開地周辺整備

#### ■ 定例活動以外の活動内容

#### 1. ゆめほたる里山学校開催

里山整備と里山資源利活用について体系的に学べる「ゆめほたる里山学校」を開催しました。





#### 2. 幼稚園体験学習の指導

能勢町の共同保育所「きららの森のいえ」に、"薪づくり"の体験学習を実施しました。 指導にはゆめほたる里山クラブがあたりました。

#### 3. 中学校トライやるウィークの指導

川西市立中学校2校に環境体験学習を実施しました。シカの不嗜好植物であるガンピの 植栽と台風災害木の利活用の取組みについて、施設組合とゆめほたる里山クラブと啓発 施設の協同で実施しました。

#### 4. 催事の開催

里山林の利活用として自然学習ゾーンとエドヒガン南の森で一般参加者を対象とした催事を開催しました。

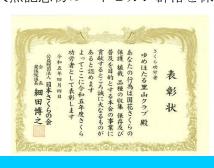
#### 5. 里山資源利活用の取組み

	樹種	作業者	加工者	製品	利活用・提供先
台風被	スギ	施設組合 (猪名川町業者委託)	啓発施設 (豊能町業者委託)	製材	啓発施設 木工教室など
台風被害木など	アカマツ	菊炭友の会	【活動】 菊炭友の会 ゆめほたる里山クラブ	ベンチ	屋外休憩用
		【実習】 ゆめほたる里山学校	【実習】 ゆめほたる里山学校	薪	地域へ販売
		アルはたる王田子氏	700個だる至山子(大	スツール	啓発施設内展示用
除	ヒノキ	【活動】 NPO 北摂里山文化 保存会	【実習】 ゆめほたる里山学校 【活動】 ゆめほたる里山クラブ	ベンチ	自然学習ゾーン 休憩用(予定)
除間 伐材	ソヨゴ	【実習】 ゆめほたる里山学校	【活動】 ゆめほたる里山クラブ	木槌	環境学習(薪づく り) ・きららの森の家 ・里山学校
	リョウブ	【実習】         ゆめほたる里山学校         【活動】         ゆめほたる里山クラブ	啓発施設	製材	地域へ販売・モルックドーム

#### 6. その他

#### 【さくら功労者表彰】

「公益財団法人日本さくらの会」から「さくら功労者」として表彰されました。川西市指定天然記念物のエドヒガン群落を保全する活動などが評価されました。

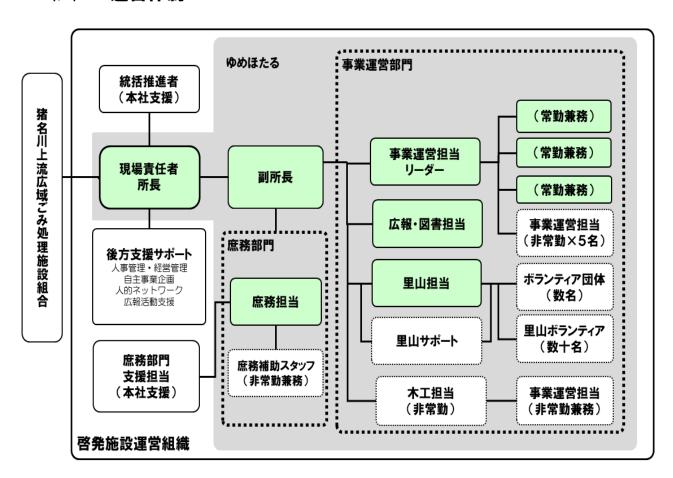






## 3. 事業運営体制

## (ア) 運営体制



## (イ) 職員のスキルアップ

各種環境系の検定等を受験し、知識向上へ向けた努力を継続しています。

職員の資格・認定の取得状況(令和5年度末現在)						
資格	取得人数	エネルギー・環境マネジャーキャリア段位制度	取得人数			
エコ検定	5	レベル1	1			
3R・低炭素社会検定	5	レベル2	3			
環境カウンセラー	1	レベル4	1			
環境社会保全士	1					
うちエコ診断士	1					



# 4. 見学·貸館状況

## (ア)見学・出前での利用状況

月	総利用者数	見学 出前	各室利用	備考
4月	713	338	375	団体・一般見学、各種講座
5月	1,102	507	595	団体・一般見学、各種講座、多目的広場利用
6月	2,531	1,433	1,098	団体·一般見学、各種講座、催事、多目的広場利用、 地域連携展示·出前
7月	1,826	484	1,342	団体・一般見学、各種講座、多目的広場利用
8月	2,515	1,188	1,327	団体·一般見学、各種講座、多目的広場利用、 地域連携展示、地域出前
9月	2,798	1,164	1,634	団体・一般見学、各種講座、催事、多目的広場利用
10月	1,775	808	967	団体・一般見学、各種講座、多目的広場利用、地域連携出前
11月	2,265	437	1,828	団体·一般見学、各種講座、催事、多目的広場利用、 地域連携出前
12月	1,195	411	784	団体·一般見学、小学校団体見学、多目的広場利用、 地域連携出前
1月	598	281	317	団体・一般見学、各種講座
2月	1,177	799	378	団体・一般見学、各種講座、地域連携出前・展示
3月	1,635	702	933	団体・一般見学、各種講座、催事
令和 5 年度	20,130	8,552	11,578	(単位:人)
対前年比	117.8%	139.4%	105.8%	



# (イ) 各室別利用状況(催事・有料・減免利用含む)

施設名称	利用回数	利用者数	おもな利用
心设石你	(件数)	(人)	ያን ህ <sup></sup> ራ ትህ ጠ
研修室	123	4,120	団体見学、各種講座
軽作業室	80	584	講座、ワークショップ、クラブ活動等
制作工房	60	437	講座、ワークショップ、クラブ活動等
修理工房	135	977	講座、ワークショップ、クラブ活動等
講座室	31	303	川西市出前講座、クラブ活動、講師控室
視聴覚室	6	18	会議使用、講師控室、貸室
会議室	2	94	リユース家具内覧、抽選会
多目的広場	92	6,824	屋外フリマ、少年サッカー、少年ラグビー
合 計	529	13,463	

<sup>\*1</sup>団体が同日に複数の施設を利用した場合、施設毎に回数と人数を計上しています。

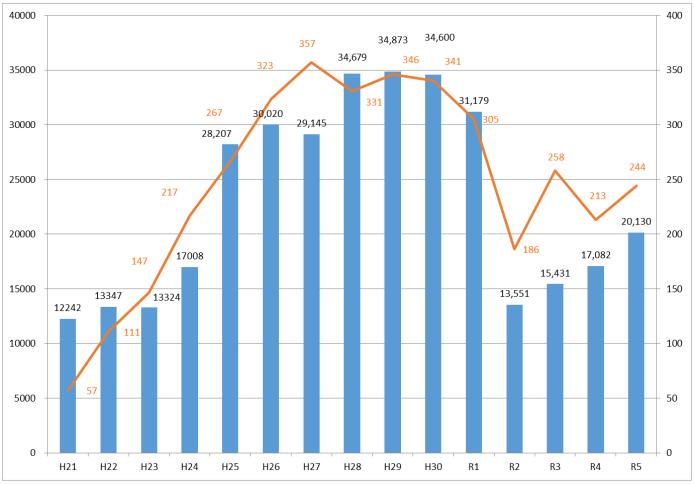


## 5. 15年間の人数・売上の推移

(人)

折れ線:売上推移(万円) 棒:利用人数推移(人)

(万円)





# 6. 収支状況

国崎クリーンセンター啓発施設運営指定管理事業の実施に係わる収支状況 (令和 5 年度)			
収入(円)		支 出(円)	
項目	金 額	項目	金 額
指定管理料	65,182,576	人件費	38,197,384
講座·講演会参加費等	1,931,250	事務費	2,508,145
雑収入	508,988	物件費	1,918,797
		管理費	4,303,811
		事業関連費	8,024,118
		一般管理費	6,523,030
		中計(支出総合計)	61,475,285
		消費税	6,147,529
合 計	67,622,814	合 計	67,622,814